

Duo deux fleurs(デュオドゥフルール) <https://www.duo-deux-fleurs.com>



なかむら ゆかり (姉/ヴァイオリン)

5歳より鈴木メソードでヴァイオリンを始める。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業後、パリに留学。パリエコールノルマル音楽院最高演奏家資格取得、パリ市立音楽院を満場一致の首席卒業。その後パリ国立高等音楽院に首席で入学し、修士課程を経て卒業。江藤俊哉ヴァイオリンコンクール第2位、ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール第2位(1位なし)、日本ヴァイオリンコンクール銀賞、江戸川新人コンクール第1位、東京芸術センターヴァイオリンコンクール銅賞、神戸芸術センターヴァイオリンコンクール銀賞、サンハート アンサンブルオーティション最優秀賞、他多数入賞。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校60周年記念演奏会のソリストに選抜される。映画『のだめカンタービレ 巴里編』の水川あさみの吹替えなどにも出演し、幅広く活動中。チョンミョンフン指揮するフランス放送フィルハーモニー管弦楽団の次席奏者としてサルプレイエルにて定期演奏会に出演。フランスのCD会社カシオベから『ヴィエルヌのヴァイオリンソナタ』をリリースする。神奈川フィルハーモニー管弦楽団、マッシーオペラ管弦楽団、江戸川フィルオーケストラ、藝高同窓会記念オーケストラと共演。これまでに、篠崎功子、田中千香士、シルヴィー・ガゾー、ジェラルド・ブーレに師事する。平成28、29年度長野市芸術館クラシックキャラバン登録アーティスト。桐朋学園大学音楽学部附属の非常勤講師を経て、現在は演奏活動、アウトリーチにも力を入れている。公益財団法人日本芸術協会奨学生。



なかむら りな (妹/ヴァイオリン)

3歳よりヴァイオリンを始める。桐朋学園大学音楽学部附属子供のための音楽教室 仙川分室に入室。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業、同大学卒業。全日本全楽器音楽コンクール 第1位 グランプリ受賞。レ・スプレテル音楽コンクール第3位。第22回名古屋演奏家育成塾 奨励賞受賞。第19回マロニエコンクール入選。第28回市川新人演奏家コンクール優秀賞受賞。蓼科音楽コンクール in 東京、室内楽部門 最高位受賞 併せて審査員特別賞受賞。サンハートアンサンブルオーティション最優秀賞受賞。ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール第2位(1位なし)。BS-TBS『音旅 聴ままにクラシック』にレギュラー出演。SBC信越放送 ずくせテレビに毎月レギュラー出演中。信州新世代のアーティスト「Next」登録アーティスト。平成28、29年度長野市芸術館クラシックキャラバン登録アーティスト。これまでに篠崎功子、清水高師、沼田園子、澤和樹に師事する。現在、演奏活動の傍ら、後進の指導にもあたり、八王子ユースオーケストラの指導や、アウトリーチ、室内楽にも力を入れている。



おだ ひろゆき (ピアノ)

1975年札幌生まれ。桐朋学園大学ピアノ科を首席で卒業後、プラハ芸術アカデミーで研鑽を積んだ。大阪センチュリー交響楽団、フィラルモニカ・ブラショフと共演。近年は、CD『グルタヴァの風に乗せて』が読売新聞夕刊サウンズBOX推薦盤に選出、「音楽現代」に於いて「邦人「昇龍」ピアニスト12人を推す(著:浅岡弘和)」で紹介された他、ベートーヴェン生誕250周年記念ピアノソナタ全曲演奏会にて「第29番ハンマークラヴィア」、日本クロアチア音楽協会例会にてリサイタル、日本ブラームス協会例会にて「ソナタ第3番」、「交響曲第4番(妻・十川菜穂との4手)」他、日本ショパン協会リレーコンサートにて「シマノフスキ:仮面」他で出演した。現在、桐朋学園大学非常勤講師。全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)正会員。国際マルチメディア協会会員。日本ショパン協会正会員。チェコ音楽コンクール審査員。スタインウェイ・エデュケーショナル・パートナー。松原混声合唱団ピアニスト。

# Access

〒187-0041 東京都小平市美園町1-8-5 TEL 042-345-5111 FAX 042-345-9951

### 最寄りの交通機関

- 電車 西武新宿線「小平駅」下車、南口から徒歩3分
  - バス 西武バス・銀河鉄道バス「小平駅南口」下車、徒歩3分
    - ・武蔵小金井駅～(日立国際電気経由)～小平駅南口
    - ・国分寺駅北入口～(学園東町経由)～小平駅南口
    - ・国分寺駅北入口～(松ヶ丘住宅経由)～小平駅南口
    - ・国分寺駅北七口～(中央大学附属中学・高等学校経由)～小平駅南口
- 小平市コミュニティバス(にじバス)「ルネこだいら」下車すぐ

